

教育計画

1. 授業時間数配当表 年間35週

		1 年	2 年	3 年
教 科 等	国 語	140	105	
	地理・歴史		70	70
	公 民	70		
	数 学	70		
	理 科	70	70	
	保健・体育	105	105	105
	芸 術			70
	外 国 語	70	70	70
	家 庭	70	70	
	情 報			70
	情報処理	315	490	560
	特別教育活動	70	35	35
	総合的な学習	70	35	70
総授業時間数		1050	1050	1050

2. 各教科の指導計画

国 語	<ul style="list-style-type: none"> 小説などの文章を読み、その内容や登場人物の心情をつかむ能力や心情の変化を理解する能力を育成します。 古文、漢文などは漢字の意味や文法の言語事項の理解を深め、故事成語の意味や成り立ちを理解する能力を育成します。また短歌・俳句などは形式やリズム、表現方法を理解させ、そこに描かれた世界を読み、味わう能力を育成します。
地 理 ・ 歴 史	<ul style="list-style-type: none"> 世界の歴史を振り返り、世界の一体化と日本、地球社会と日本の関わりについて理解する能力を育成します。併せて世界地図を俯瞰し、今後の日本のあり方について理解する能力をも育成します。 近現代史、特に明治以降の日本と世界の関わりについて探求し、日本の政治・社会の成り立ち及び国際経済との関わり方、政局と経済が混迷するこれからの日本について、時代の転換点に立って理解する能力を育成します。
公 民	<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会を幸福、正義、公正を視点として学習し、「よく生きるとは」より良き社会について、さらには未来社会の担い手としてどのように考え、行動すべきかを理解する能力を育成します。 豊かな生活の実現のために、現代政治の特質と課題、変化する日本経済、国際政治のしくみと動向と国際社会の現状と課題にも言及し、それらを理解する能力を育成します。

数学	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学 I の内容を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識を理解しまたそれらの技能を身に付け、PC の Excel に活用できる能力を育成します。 ・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けるため、繰り返しの反復学習を重点的にやる能力を育成します。 ・少人数指導により、個に応じた指導の充実をも図ります。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の多様性・共通性を意識しながら、生物の基本単位、構造、変遷や環境を学習し、自然と人類の関わり方を理解します。 ・生徒の学習を手助けするために、本校独自の学習プリントを用意し、更には DVD 及びクラウドを適時使用して理解を深める能力を育成します。 ・自然と人間生活との関わりについて、身近な物事・現象に関する観察などを通して科学的な見方や考え方を養います。そのため本校独自の学習プリントを活用し、更に DVD 及びクラウドを利用して実験観察を補助し関心・理解を高める能力を育成します。
保健・体育	<ul style="list-style-type: none"> ・健康についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について学習します。健康づくりを支える環境、ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりについて理解する能力を育成します。 ・健康的な食生活の重要性と意義、健康から見た運動の意義、健康づくりのための運動習慣の形成、生活習慣病についての由来や病例などを学習しそれらの意識を高める能力の育成を図ります。 ・体育実技（バドミントン、ドッジボール、持久走、バスケットボール、ソフトボールなど）を通して集団行動をする際に決まりごとを作ることの大切さや全員が決まりごとを守ることの大切さを学び、理解する能力を育成します。
芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・速書き、楷書と行書、漢字の筆順、仮名交じり文縦（横）書きなどの硬筆の意義について理解する能力を育成します。 ・連綿の書き方についての練習指導を通して、学園祭（高等祭）に向けての作品作りの指導を図ります。 ・漢字全般にわたる事項の理解を深め、検定試験合格を目標に努力する姿勢を高める能力の育成を図ります。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・日常会話に必要な英文法の基礎知識の習得を図ります。 ・英文法を通して日本語と英語の語順の違いを理解し豊かなコミュニケーション能力を育成します。 ・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。 ・英語コミュニケーションの活用により日本文化の発信にも言及します。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生・自立を考える上で、「今やること」の意味に言及し健康で、安全に、快適な毎日を過ごすために必要な知識や技術を身に付ける能力を育成します。 ・子どもの成長を学び、親としての心構え、子育て支援などまた健康的な食生活のあり方や高齢期になった時の健康の維持や生きがいのある生活のあり方を学習する能力を育成します。
情報	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集、処理、表現させる能力を育成します。 ・効果的なコミュニケーション能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育成します。

<p>情報処理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を習得します。また情報の意義や役割について理解し、ビジネスの諸活動において情報を主体的に活用する能力向上を図ります。 ・Excel、PowerPoint、Access、Word それぞれのソフトウェアの使い方や処理技能の向上のために徹底的に指導し、それぞれの能力の向上を図ります。 ・文書デザイン、データベース、プレゼンテーション作成、日本語ワープロ、情報処理技能、ホームページ作成、パソコンスピード（日本語・英文）の各種検定の上位級資格取得を目標に徹底指導を図り、能力向上を目指します。
<p>特別教育活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動に必要な計算を電卓での習得と珠算・電卓実務検定に合格する能力向上を図ります。 ・Word 文書処理技能及びPowerPoint プレゼンテーション技能の習得と技術の向上を図り、ソフトウェアの使い方を学習します。またビジネス文書実務検定とプレゼンテーション技能認定試験に合格する能力向上をも図ります。 ・Excel 表計算処理技能及びAccess ビジネスデータベース技能の習得と技術の向上を図り、ソフトウェアの使い方を学習します。また表計算及びデータベース技能認定試験の合格する能力向上をも図ります。 ・PowerPoint プレゼンテーション技能認定試験上級合格と Word 文書処理技能認定試験1級合格を目標に能力向上を図り、徹底指導します。
<p>総合学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Illustrator クリエイター能力認定およびPhotoshop クリエイター能力認定試験スタンダードの合格を目標に画像処理ソフトウェアの使い方を学習し、その能力向上を図る。 ・Flash クリエイター能力認定試験上級の合格を目標にFlashの使い方を学習し、その能力向上を図る。 ・企業の就職活動を円滑に進める上で、コミュニケーション検定試験上級の合格を目標にコミュニケーション能力の向上を図る。場面、場面における応対、トラブルの対処方法などの具体的な事例をあげて実践的な学習をし、その能力の向上を図ります。

- ・Microsoft、Windows、Access、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Adobe、Illustrator、Flash、PhotoShop は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。